



# あいじつ


**開校143周年**
**日本の若者は・・・**
**校長 佐藤 郁子**

内閣府による「若者意識調査」という調査をご存じでしょうか。正式名称は「我が国と諸外国の意識に関する調査」と言います。1972年から5年おきに実施されてきた「世界青年意識調査」が2013年にリニューアルされ、この名称になりました。「世界」とついているとおり、日本だけではなく、韓国、アメリカ、イギリス、ドイツ、フランス、スウェーデンの7か国の13歳から29歳までの人を対象にしています。最新のものは令和元年6月に発表されたものなので、そろそろ新たな調査が実施・発表されると思います。

日本の若者の「自己肯定感の低さ」について、度々、マスコミ等でも報道されています。その時の根拠として、この調査がよく取り上げられています。

・「自分自身に満足している」日本の若者の肯定的な回答…45.1%（7か国中最下位 1位アメリカ（87%））

・「自分には長所があると感じている」日本の若者の肯定的な回答…62.2%（7か国中最下位 1位アメリカ（91.2%））

上記の調査項目の結果を見ると、諸外国と比べ、日本の若者は自己肯定感が低いと言われるのも肯けます。このことについて、さらに調査を見てみます。もう一つの質問項目を挙げます。

・「自分は役に立たないと強く感じる」日本の若者の肯定的な回答…51.7%（7か国中3位 1位イギリス（56.5%））

ネガティブなこの設問は、数値が高いほど自分が役に立たないと感じている若者の割合が多くなります。ちなみに2位はアメリカです。この結果を見ると、アメリカの若者などは、日本の若者よりも「自分は役に立たないと強く感じる」割合が高いのに、「自分の長所を認識」し、「自分自身に満足している」割合も高いのです。

内閣府ではこの質問項目の相関関係も分析しており、日本の若者と他国の若者の異なる関係性として、「自分への満足感」と「自分は役に立たないと強く感じる」の負の相関が強いことが分かるとしています。つまり、「自分は役に立たないと感じて」いる若者は「自分への満足感」が低く、「自分は役に立たないと感じていない若者は「自分への満足感」が高くなっているのです。そして、この相関関係は日本だけの特徴のようです。日本の若者は「自己有用感」と「自分への満足感」の相関があるのです。中央教育審議会答申においては、「よりよい学校教育を通じてよりよい社会を創る」を学校と社会が共有し、連携・協働していくことが求められました。社会や学校の一員として、まずは、子どもたちに自分のできることを考え、体験させながら、自己肯定感をはぐくんでいきたいと思っています。

## 読書月間について

**図書担当**

「今まで読んだ本の中で、一番心に残っている本は？」と聞かれたら、皆さんはどんな本を思い浮かべますか？きっと誰でも大切に思っている本があると思います。みんなが大切に思う本は、きっと素敵な本だ！ということで、全校へのアンケートを基に、図書委員が本に親しんでもらう楽しい企画を今日からスタートしています。

せっかくの機会です。図書委員の企画に乗っかって図書室に足を運び、普段は読まないような本にも手を伸ばしてくれれば、そして本の世界にどっぷりと浸ってくれればと思っています。いざ、図書室へGO！

## 学校公開について

**教務主任**

先日の学校公開では、進級した子どもたちの学校での様子をご覧いただけたのではないかと思います。多数の保護者の皆さまのご参加ありがとうございました。お寄せいただいたアンケートは学校経営方針の下、全教職員で共有し、今後の指導へと活かさせていただきます。

2学期の学校公開は9月12日(火)から16日(土)を予定しております。なるべく多くの保護者の皆さまに子どもたちの様子をご覧いただける形を状況に合わせて探していきたいと思っています。よろしくお願い致します。

## 愛日小の1年生として

第1学年

5月の中旬に「1年生を迎える会」がありました。上学年からのメダルのプレゼントや出し物などを存分に楽しみ、最後は校舎内をパレードして教室に戻りました。どの子も楽しかったと満足げな表情で、愛日小の1年生になったことを実感しているようでした。1年生はお礼の出し物として、元気の良い返事を聞いてもらいました。大きな声ではっきりと返事をすることができ、愛日小の1年生として頑張っていることをアピールしました。

新しいことをどんどん吸収し、日に日に成長している1年生です。気持ちのよい返事、気持ちのよい挨拶がしっかりできる1年生として、どの活動にも友達と仲良く協力して取り組んでいきたいと思います。

## 水泳系指導について

水泳系指導担当

6月19日(月)から水泳系指導が始まります。昨年度からコロナ以前の水泳系指導に戻り、今年度は夏休みの水泳系指導も復活します。水泳系指導の参加同意書をお知らせと併せて後日配布いたします。参加同意書は、参加・不参加に関わらず全員忘れずに提出してください。

ご家庭でも、休み中に、海や川へ遊びに行くことが増えていくと思いますが、十分にご注意ください。

職員は、牛込消防署の方の指導の下、毎年必ず心肺蘇生法の研修を行っています。学校でも、安全に十分に注意をして指導をしていきます。

毎週火曜日 (原則) 都スクールカウンセラー来校日  
毎週月・木曜日(原則) 区スクールカウンセラー来校日  
※区SCが体調不良のため、6月20日(火)までお休みします。当面のSCの相談は、都SCのいる火曜日をお願いします。

## 6月の目標

**生活** 安全に気をつけて生活しよう。

**言葉** 「くん、さん」をつけてみんな仲良く。

## 6月の行事予定

日	曜	朝	学校行事
1	木	学習	読書月間始 安全指導
2	金	学習	学力向上を図るためのアンケート(5年)
3	土		
4	日		
5	月	朝会	委員会
6	火	朝読書	避難訓練
7	水	集会	若竹学級説明会
8	木	学習	体カテスト
9	金	朝読書	体カテスト
10	土		
11	日		
12	月	朝会	クラブ 体カテスト予備日
13	火	朝読書	校内研究(2年2組)
14	水	縦割り	水泳指導前眼科検診(対象者)
15	木	学習	東京探検(若竹) 学力向上を図るためのアンケート(4年)
16	金	朝読書	
17	土		
18	日		
19	月	朝会	水泳系指導始 音楽鑑賞教室(1~4年)
20	火	朝読書	
21	水	集会	
22	木	学習	小・中連携日4時間授業
23	金	朝読書	
24	土		
25	日		
26	月	朝会	クラブ 阿波踊り(1・6年)
27	火	朝読書	
28	水	集会	校内研究(5年2組)
29	木	学習	社会科見学(3年)
30	金	朝読書	阿波踊り交流授業 (6年・こども園) 読書月間終

ホームページを開設しています。  
<http://www.shinjuku.ed.jp/es-aijitsu/index.html>